

出資金のお問い合わせは

総務部(平和病院内)

☎(087)833-8956



「備えあれば 憂いなし」の季節が

いよいよ到来!!



高松平和病院 内科部長
原田 真吾

日本では、一千万人がインフルエンザにかかっています。

朝晩冷え込むようになり、インフルエンザを心配しなければならぬ季節になりました。

インフルエンザは高熱が三〜七日続き、頭痛や咳嗽などの熱以外の症状も普通の風邪に比べて重く、小児では脳症、高齢者では肺炎を合併し重症化する可能性があります。

時期を逃さず、 予防接種!!

そこでインフルエンザワクチンの接種時期です。インフルエンザワクチンには昨年からインフルエンザA型二種類、B型二種類の四種類のワクチン株が含まれています。これらのワクチン

ン株は国立感染症研究所が

今年三月頃に国内の感染状況や世界の流行などを見

て、この冬に流行しそうな

株から予測して選定して

います。半年前の状況からの

選定なので、当然予測を外

すこともありませんが、お

おむね一致しているようです。

毎年流行するタイプは違

いますので、インフルエン

ザワクチンは毎年接種しな

くてはなりません。接種し

てから二週間ほど効果が

現れ五ヶ月ほどで切れま

す。十三歳未満の小児は二

回接種が必要で、二回の間

は四週開けるのが最も効果

が高いと言われています。

たいいてインフルエンザの

流行は十二月から三月頃が

多いので、大人は十一月、

こんな方は、 くれぐれ注意しましょう。

インフルエンザウイルスに感染すると、重症化するリスク(危険性)の高い人がいます。

特に、以下の持病がある

方は、日ごろから手洗い、

うがい、人ごみを避けるな

どの予防対策を積極的に行

いましょう。また、本人だ

けではなく、周囲の方々も

感染しないように、または

させないように配慮するこ

とも重要です。

「ハイリスクとなる持病」

・慢性呼吸器疾患

・慢性心疾患

・糖尿病などの代謝性疾患

・腎機能障害

・ステロイド内服などによ

る免疫機能不全

もし、かかったかな と思ったら

さらに、乳幼児や高齢者についても、インフルエンザが重症化することがあると報告されています。予防を心がけ、症状があれば、すぐに医療機関を受診するようにしましょう。

もしもインフルエンザに罹患してしまつと、学校保健安全法では『発症した後五日を経過をし、かつ解熱した後二日(幼児は三日)経過するまで』を出席停止

期間としています。

これは他人にうつしてしま

うウイルス排出期間によ

って決められていますの

で、成人も同じ期間の自宅

安静を勧めます。このよう

に一度かかると安静や看病

のために休まなければい

けない期間が長いので、や

はり予防が大切になります。

対象年齢	接種回数	組合員料金(税込)
1歳以上3歳未満	2~4週間空けて2回接種	1回2,500円
3歳以上13歳未満	2~4週間空けて2回接種	1回3,000円
13歳以上65歳未満	1回接種	
65歳以上	1回接種	各自治体の自己負担額による。

(※非組合員は、各組合員料金+1,100円)
※普通診療所は、65才未満は1回2,500円です。
※公的助成等詳細は各病院・診療所にお問い合わせください。

二〇一六年度の インフルエンザ予防接種料金

生協強化月間の 「11月のお願ひ」

十一月末までの期間、医療生協に「参加する」「出資・増資する」そして、「利用する」方々を増やす月間です。ぜひ、三つのお願いにご協力ください。

①ご家族みんなで医療生協へご加入下さい。

医療生協の医療・介護・健康づくりの各事業と活動は各年齢層のご要望に相應の内容となっております。医療生協へのご加入は、高校生以上のご家族の皆さんは、ぜひ一人ひとりご加入の上、各事業所や健康づくりの取り組みをご活用ください。

②年に1回は、増資にご協力下さい。

一口千円からお預かりしている出資金は、医療生協の新たな事業や施設・医療機器の更新、健康づくり資材など組合員さんのねがいの実現や活動支援のために活用されています。

③ご近所七〜八部程度の機関紙手配りにご協力下さい。

二カ月に一回のご近所での「みんなの健康」手配りを通した、組合員のつながりづくりにご協力ください。

10~11月 生協強化月間

全ブロック、支部で大奮闘中!!

事業所・地域での取り組みに、ぜひお力添え御願いたします!!

生協強化月間は、医療生協の健康づくり、まちづくり、そして医療・介護事業の魅力を事業所と地域で活動する組合員が、大いに語り、仲間ふやし、つながりづくり、出資金ふやしの飛躍をつくろうというものです。各地で、勢いをつけるイベントが開催され、年末にむけて猛ダッシュしています。

思いをひとつに... 高松東エリア キックオフ集会

高松東ブロック

九月十日(土) 高松東エリアキックオフ集会が行われました。今年高松市社会福祉協議会の地域包括ケア推進室の二名の方に講師をお願いし、十月から始まる高松市新総合事業の概要についてお話いただきました。また、住民主体となるサービスBについては、庵治地区で訪問型が一つ立ち上がったのみなど問題点も語られました。会場からはいくつも質問が出され関心の強さを感じられ、いかに地域と連携・協力し医療生



わかりやすかった岡本室長さんのお話

協の地域包括ケアを実現し、てゆくか考えるきっかけとなりました。後半は「いのち輝くみんなの未来病院」という愛知県・南生協病院のDVDを鑑賞、多くの組合員と職員の思いを寄せ合い出来上がった夢の病院の

素晴らしさに感動と感心のため、息をのみました。職員と組合員の「ちから」と「こころ」を合わせることに大切さをあらためて感じ、思いをひとつにできた。キックオフ集会となりました。

組合員活動部 安西 博



みんなの思いが1つになった!!

「小地域見守り ネットワーク」に挑戦

中西讃ブロック

九月十五日、飯山総合保健福祉センターにて開催しました。(参加三十八名) 始めに丸亀市社協地域福祉課 高尾課長様より「地域つながる!見守り・助け合いのネットワークを作る」のお話を聞きました。

丸亀市では、小地域見守りネットワーク活動に取り組みしており福祉協力員数一〇六六名が活躍しているそうです。講演の後、各支部からのプチ活動報告がされました。やはり小地域での縁台を囲んだ居場所やご近所さんのちよつとした見守りの大切さを肌で感じました。

この居場所・見守り活動に地道に取り組むためには、もつと、もつと仲間を増やしましょうと気持ちを一つにして閉会しました。



まちづくりのために「仲間ふやし」は必要

組合員活動部 関居京子

それぞれの思いを語りあった スタートカフェ

東讃ブロック

東讃ブロックの生協強化月間スタート集会は、職

員・組合員さんとの繋がりが特徴です。九月二一日EBCカフェ開催後、総勢二六人の参加で開催されました。



強化月間ガンパローの声ひびく

今回のテーマは、通信教育の「医療福祉生協と明るいまちづくり改訂版」から引用しました。人づくりの第一歩は医療福祉生協をよく知るとあります。参加者全員に自己紹介と「どうして医療生協の活動を続けているの?どうして働き続けているの?」をテーマに活動の原点を話していただく。面白い共通点がありました。ちよつとしたきっかけで気が付けば十年二十年と楽しく活動・働き続けられていることです。



雨の中かけつけた650人

戦争法発動させない。これからはとても大事!

国民の大きな反対の声を押し切って安保関連法(戦争法)が強行成立してから一年。

九月十九日に【市民連合@かがわ】と【総がかり香川の会】の主催で「戦争法廃止・改憲阻止を求めめる県民集会」が琴電瓦町駅前で開催され、市民団体や政党代表の力強いリレートークに約六五〇人の参加者から大きな拍手が沸き起こりました。

近藤浩二さん(市民連合代表・元香川大学学長)は「これからのたたかいかいが大勢。一人ひとりの活動を寄せ集め、さらに大きな輪にすることが戦争法を発動させないことにつながる」と訴え、参加者は、集会後の商店街大パレードで市民の皆さんに元気にコールしました。

トです。「職員からは、「利用者」の背景を考え、いろいろな職種で支える」等印象的な発言がありました。最後に、支部運営で困っていることを相談し、皆で考え解決する理想的なスタート集会となりました。

組合員活動部 岸本大助

うちの魅力を みんなに語ろう!!

高松南ブロック

九月二十九日(木)に組合員センターはーもにーで、バディ職場からの職員含め三十二名の参加で「強化月間キックオフ集会」を開催しました。「うちの事業所自慢」をデイサービスはーもにー太田、高松平和病院、へいわこどもクリニックの職員から、そして「南ブロックのあゆみと今」

が組合員から発表されました。参加者からは、「急な病気で、迅速に丁寧に対応」「病児保育」や「こどもの発達と成長をサポートする多くの取組み」「ゆりかごから墓場までのトータルケア」「定年後も社会参加できる」「日本と世界の平和活動に参加できる」など、まわりの人にもっと知らせたいたい様々な事業活動と

楽しい組合員活動の魅力を共有しました。医療機器の要望なども出され、強化月間での仲間増やし、出資金ふやしへ力強くキックオフしました。

渉外部 奥谷啓一



医療生協の魅力 みんなで共有

美味しいコーヒー とおしゃべりを 楽しむ居場所

高松西ブロック

強化月間のスタートにふさわしく、西ブロックのみなど支部で居場所づくりを初めて取り組みました。会場は、私の知合いの会場を一〇〇〇円でお借りして「健康カフェ」と銘打ち行いました。調理場があり電気・水道・食器も使わせていただけます。健康チェックでは、公園前薬局の薬剤師さんとスタッフのご協力



コーヒーのとていい香り漂う「居場所」

を頂いて、血圧、骨密度、血管年齢、貧血などを計測し、丁寧な説明に参加者は大変喜んでいました。あと私は、私が、元・コーヒー焙煎業者、コーヒー商工組合の事務局長などに三十五年ほど携わった「コーヒー人」として、コーヒーの蘊蓄を傾けながら、「美味しいコーヒーとは」と題してお話をし、各種の器具を使ってのコーヒーの淹れ方をご説明しました。クッキーをいただきましたが、三十名ほどの人がワイワイとお喋りに興じました。「美味しいコーヒーとおしゃべりが楽しめる居場所」として地元の皆さんのご参加が広がればと思います。

みなと支部運営委員 森永健二

民医連共同組織の交流集会在開催されるー石川県

居場所づくりなど、

全国の活動経験を交流

第十三回全日本民医連共同組織活動交流集会在が九月四・五の両日、石川県加賀温泉郷で開かれました。全国の医療生協、健康友の会の組合員(会員) 民医連職員二〇〇〇人以上が参加、二五〇以上の演題・活動報告が行なわれました。香川医療生協からは東讃ブロックの佐藤多恵子さんが「EBCカフェの取り組み」

み」を、中西讃ブロックの高木国広理事が「夏休み宿題塾」の取り組みについてそれぞれ発表し、好評でした。「笑って死ぬる病院」で評判になった金沢城北病院の柳沢深志医師が記念講演を行ない、感動を与えました。翌日は七分科会(二十五会場)に分かれて経験交流です。佐藤さんは「全国にはたまり場、居場所づくりの経験がたくさんある。今後大いに役立てたい」と話しています。

東讃ブロック

理事 間嶋 啓



加賀温泉の会場前で

高松市東部に高齢者住宅をつくるが 発足

九月三十日、「高松市東部に高齢者住宅をつくる会」の設立総会が開催され、

組合員、協同病院はじめ医療生協職員など、八十三人が参加しました。

田中真治共同代表からのビデオメッセージ、小池康有専務理事のあいさつの後、新居浜医療生協の鴻上千恵美専務理事が、記念講演を行いました。鴻上氏は、新居浜医療生協での地域の共同を広げる取り組み、高齢者の住まいづくりの経験を報告しました。

参加者から、「非常にわかりやすかった。個人を尊重すること、地域の特性を大事にすること、何より楽

しく行うことが重要」「夢のような話を実現している活動に感動。人間が大切にされ、最後まで生き生きと暮らしている様子がうらやましく、私たちもそういう生き方をしたい」などの感想が寄せられました。

総会は、会則、役員とともに当面の活動として、賛同者を広げること、第二次アンケートに取り組みプロジェクトを具体化するプロジェクトチームを立ち上げることを決めました。

つくる会 事務局長

池野元章

連載

第五回

冬どき用心！高齢者の骨折

整形外科 診察室だより



高松平和病院 整形外科 副部長 高橋 啓太

広島東洋カープの活躍に涙し、長男(〇歳)の成長に心癒やされる二〇一六年、皆さんいかがお過ごしでしょうか。そろそろ寒くなってきましたね。

整形外科の診療の中で冬に増えるもの、それは高齢者の骨折です。

骨密度を維持することが大切!!

代表的なものは、脊椎椎体骨折(背骨)、大腿骨近位部骨折(太ももの付け根)、橈骨遠位端骨折(手首)、上腕骨近位端骨折(腕の付け根)です。どこかで見たなど感じた読者の方は記憶力がすばらしい。第三回の骨粗鬆症の記事の時に出てきた骨折と同じですね。

骨粗鬆症を基盤として、尻もちをついた、転倒した、といった軽い力が加わっただけで骨折を起こしてしまうのです。中にはくしゃみをしただけで背骨が折れる、ということもあります。普段から適度な運動で骨質を保ち、バランスの良い食事で骨密度を維持することが重要です。

冬場の骨折

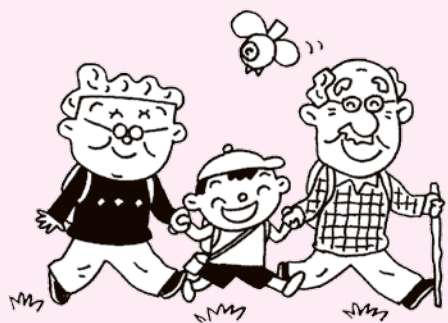
原因と対策

寒い日の朝は体が縮こまってしましますよね。寒い日の夜はトイレが近くなってしまうますよね。夜中トイレに行こうとするけど、体は動きが鈍いために転倒して骨折してしまふ。これが冬に骨折が増える理由です。

トイレットまでの距離が長いおうちでは、ベッドサイドにポータブルトイレを設置して夜間のみ使用するようになっています。冬場はこたつやストーブのケーブル、こたつ布団などの足に

引っかかってしまいうようなものが増えますのでそれらをテープなどで固定してみても良いかもしれません。暗い時間が長いので、しっかりと照明をつけて、明るくして歩きましょう。夜間頻尿でお困りの方は泌尿器科を受診してみてください(当院には泌尿器科はありませんので、当院の場合は内科になります)。

これだけでも骨折の危険性がぐっと下がると思っています。私は骨折の手術も得意としています。できれば皆さんと救急でお会いしませんように願っております。元気にこの冬を過ごしましょう。



ヘルスプロモーションも家庭医の大切なこと

私の専門は「家庭医」連載第二回



高松平和病院 内科・家庭医療科 医長 佐藤 龍平

暑い夏が過ぎてずいぶん過ごしやすくなりました。救急車で運ばれてくる熱中症患者が減ってくることで季節の変化を実感しています。高松平和病院の佐藤です。

前回は「かかりつけのススメ」と題して、かかりつけの専門としての家庭医とは何か、を簡単にお話しました。日頃の健康問題について何でも相談に乗り、必要があれば専門医に紹介する、といういわば相談役・調整役のような役割があるという話でした。今回はその他の家庭医の機能についてお話しします。

普段の生活を

豊かにするお手伝い

ヘルスプロモーションという言葉があります。健康

増進という意味に近いものですが、これを患者さんに進めるのも家庭医の仕事です。Aさん(六十歳女性)を例に挙げてみましょう。

Aさんは高血圧があり内服治療中で、定期通院してはお薬を処方している、という方です。以前と変わりないことを確認し、薬を処方するだけでいいでしょうか。家庭医は「もっと将来のリスクを減らせないか」「ふだんの生活をもっと豊かにする手伝いはできないか」と考えます。



家庭医は先手を

打っていきます。

Aさんのような六十代の女性であれば、血圧の他に脂質異常症・糖尿病・胃がん・大腸がん・子宮がん・乳がんなどをチェックする必要があります。そのためいつ健診やがん検診を受けたいかをチェックします(自分では意外と忘れていたものです)。しばらく受けていなければ「そろそろどうですか」とお勧めします。飲酒があれば「肝臓にも日曜日を」と休肝日をお勧めします。喫煙があれば禁煙について地道に相談します。他には肥満・抑うつ・骨粗鬆症予防・運動習慣などをチェックします。これからの季節であればインフルエンザの予防接種をお勧めします。「胃腸炎が流行してきたので手洗いをしっかりと」と一言かけるだけで感染予防になります。

股関節の体操

体づくり隊⑩



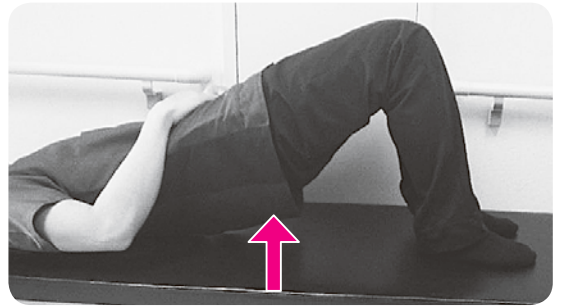
高松平和病院 理学療法士 尾野 慎弥

バランスや歩くために必要な筋肉が股関節の周りにたくさんあります。これらの筋肉は筋力低下を起こしやすいことが良く知られています。

今回は、日常生活でも簡単に行なえる運動を紹介させていただきます。

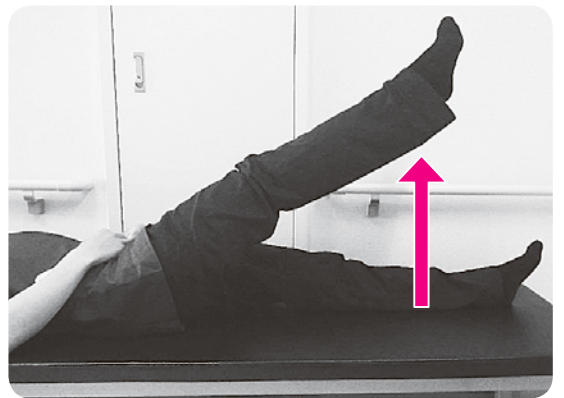
① お尻の上げ下ろし (10回×2~3セット)

- ・5秒間かけてお尻を上げ、5秒間かけてお尻を下ろします。
- ・力まないように、しっかり呼吸しながら行ないます。



② 足の上げ下げ運動 (左右10回×2~3セット)

- ・痛みがない範囲で行いましょう。
- ・足は床から離れる程度でも良いです。



高松高等予備校にて医師講演

九月十二日、高松高等予備校にて高松平和病院の原田真吾医師と愛媛生協病院の水本潤希医師が「なんのために医師になるのか」をテーマに講演しました。当日は三十九名の予備校生が参加しました。水本先生は経済的理由で手遅れになっ

た患者さんの事例を紹介し、患者になれない患者さんがいることを心に留めてその原因について考える医

師になってほしいと話されました。原田先生はブラックジャックを例に挙げ、医師になるには科学性・人間性・社会性のどれかひとつだけでなく、すべて必要と話されました。二人の話に参加した予備校生は熱心に聞き入っていました。



熱く語る 原田真吾 内科部長

参加した学生さんたちは、「普段私たちが想像している医療ではなく、内面的(経済的、地理的)な問

題も医療は抱えているんだということを知ることができてよかったです。このよう

高松平和病院(栗林町)

看護師資格のある人は働き方を相談に乗ります

高松協同病院(木太町)

正職員・夜勤ができる方

訪問看護ステーションみき

(三木町) 正職員・パート

香川医療生協本部

(担当・松岡) ☎760-0073 高松市栗林町1-3-24

☎087-812-6301



看護師募集!

おたのしみグッズ

① 右側の絵には八つのまちがいがあります。

郵便ハガキに右側の絵だけ貼って、まちがい箇所を赤色印をつけて下さい。住所、氏名、年齢をご記入の上、身近な出来事、ご意見、ご感想など、何か一言をそえてご応募下さい。ご意見、ご感想は掲載させていただきます。ご希望の方はその旨をお書きください。



© 幼児の学習素材館

② 〆切 十一月末日

③ 抽選で六名様に「粗品」進呈。

④ 当選者は誌面にて発表します。

⑤ 宛先〒七六〇-〇〇七三

高松市栗林町一-三-二十四

香川医療生協内 『みんなの健康』編集部

九月号の応募は五十四通で、五十四名全員正解でした。抽選の結果次の六名の方が当選となりました。

当選者(敬称略)

- | | | | |
|-------|------|-------|-----|
| 真砂 珠美 | 小豆郡 | 大西 良生 | 高松市 |
| 宮崎 悦子 | さぬき市 | 宮下 和雄 | 高松市 |
| 本田 由美 | 高松市 | 末澤 文子 | 高松市 |

読者だより

〈9月号〉

健康寿命のため

読む価値あり

観音寺市 合田通恵さん
 昨年医療生協に加入したばかりの新人です。「みんなの健康」は、丁寧に全部読んでいます。健康寿命を長く保つために読む価値があります。

ヨガに誘ってくれました

高松市 上野富美子さん
 昨年一月に夫を亡くして落ち込んだ日々を送っていたところ、友人が「ヨガに行かないか」と誘ってくれました。行ってみると知人も多く、暖かく迎えてくださり、また久しぶりに体を動かしたせいか、心地よい時間となりました。「健康

寿命を延ばしたい」と思っている次第です。

かかりつけ医・

家庭医って大切

高松市 M・Sさん
 「家庭医」かかりつけ医の大切さ、必要性がよくわかりました。おたのしみクイズは、孫が楽しみにしていて私より先にまちがいを見つけています。

隠れたごみ拾い、

お知らせしたくて!

小豆島町 真砂珠美さん
 公園へ犬の散歩に時々行くのですが、元町長さんがナイロン袋と金火箸を持ってタバコの吸殻やゴミを拾っているのを毎回見ます。いつも頭が下がる思いです。

まったく痛みもなく

楽しい毎日

高松市 塩津やす子さん
 五年前に変形性股関節症の手術をしました。五十代の頃に痛み始め、六年間毎日大変でしたが、今では全く痛みも無く、楽しい毎日を送っています。



献血・社会貢献、

健康バロメーター

丸亀市 高島珠美さん
 今年、二回目の献血をし

手配りさん登場



木太支部

伊豫岡せつみさん

「手配り活動」から「見守り活動」へ前進

私が手配りに係わって十年以上になります。当時の木太支部は、機関紙の郵送部数は、百五十件以上あったと思います。七年前、手配りさん交流会で「郵送ゼ口にしよう」「地域に出てお願いして廻ろう」との呼

びかけを受け「手配りさんふやし」の活動を続け、五年前に手配り率一〇〇%を達成しました。しかし、まだ不十分です。さらに前進して見守り体制へつなげていきたいと思っています。

ちよつと家まで見に来てもらえんやろか

生協みき診療所 外来看護主任 石田瑞恵

患者様とご家族の

本当の思いを察する

生協みき診療所は、今年六月より所長交代に伴い、ほぼ毎日午後から訪問診療を行うようになりました。現在七十名の患者様のお宅を訪問しています。

患者様ご本人は「病院ではなく、住み慣れた自宅で最期を迎えたい」と希望されている方が大半です。しかし、実際、家族の立場に立った時、親や配偶者を自宅で看取りたいと思っても、自宅で十分な医療や介護を受けつつ、介護を続けることができるのかという不安が大きく、結局自宅で最期を迎えることをあきらめていらっしゃる方がほとんどという現状です。そんな現状の中、私たちに求められているものは何でしょうか。患者様とご家族の本当の思いを察することが大事だと思います。

新規の訪問依頼が増加中!

最近では、法人外や地域の病院、町内外の居宅支援事業所のケアマネから新規の訪問診療依頼が増えてきました。訪問診療の単位が増えたことで、地域の他事業所からも、より信頼されるようになってきたのだと思います。みき診エリア全

大腸がんは早期発見が大切です!

ご自分で簡単にチェックができる検査キットをお勧めします!



「私はならないよ」と思っているアナタ! 大丈夫ではありません!
 くわしくは運営委員や組合員活動部までお問い合わせください。

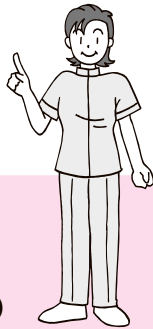
年に1度は大腸がんチェックで早期発見!

ヘルパー(在宅)さん大募集です

時給：ヘルパー1・2級・介護職員初任者研修 1,150円、介護福祉士1,200円 (諸条件については、担当者にお尋ねください)

資格：ヘルパー1・2級 介護職員初任者研修以上

時間：週1回からでもOK 時間・曜日相談に応じます 土日祝日できる方歓迎



ヘルパーステーション
 みき (木田郡三木町)
 虹の里 (高松市栗林町)
 は一もに一 (高松市太田上町)
 は一もに一協同 (高松市木太町)

香川医療生活協同組合本部 (担当/山本・上原)
 〒761-0073 高松市栗林町1丁目3-24
 ☎087-812-6301 FAX087-812-6302
 ㈱ヘルスコープかがわ (は一もに一) (担当:片岡)
 ☎087-869-7552



往診中の田中医師

体での連携も強めて、在宅生活を総合的にサポートしていきたいと思っています。「ちよつと家まで見に来てもらえんやろか」と気軽に声をかけて下さい。いつでも相談できる「たまり場」も準備しています。そして、最後まで安心して在宅生活を支えられるようご家族・患者様の心に寄り添うケアを心がけていきたいと思っています。

被爆者国際署名で、新たな扉を開こう！



香川県原爆被害者の会 会長
原爆胎内被爆者全国連絡会
設立よびかけ人
好井敏彦さん

ピアノコンサートをボラン
ティアで開催しすでに百回
を越え、被爆ピアノの調べ
に乗せて核兵器の廃絶と被
爆の実相を語る活動をして
います。



ルワンダの子どもと贈呈したピアノの前で。

今年の原水爆禁止世界
大会では、全世界数億人の
被爆者署名という壮大な呼
びかけがされました。今回
は、医療生協の組合員でも
あり、香川県原爆被害者の
会会長として精力的な活動
をされている好井敏彦さん
にお話をお伺いしました。

声なき声を被爆ピアノと もに次世代につなげて！

私自身は、母親の胎内で
被爆した、いま生きている
最年少の「ヒバクシャ」で
す。「あの日の記憶はなく
ても、苦難は語れる」と
の思いで、死産したヒバク
シャやヒバクシャと認めら
れない二世・三世の声なき
声も含めて若い世代に運動
をつなげようと一昨年「胎
内被爆者の会」を立ち上げ
ました。また、私はジャズ
ピアニストですので、被爆

私たち「ヒバクシャ」が先
頭に立つ決意。
被爆者は、日本全国そし
て国連などにも出かけ被爆

の実相を語り、核兵器廃絶
の署名を訴えてきました。
しかし、核兵器が非人道的
な兵器であることは、世界
の共通の認識になってきて
いますが、まだ廃絶に足を
踏み出すには至っていませ
ん。被爆者の平均年齢は
八十歳を越えており、今回
の呼びかけは、核兵器の非
人道性を自らの体と人生で
体現する、私たち「ヒバク
シャ」が、生きている間に
「核兵器のない世界」実現
しようと運動の先頭に立つ
決意を込めて全世界に呼び
かけたものです。

医療生協の皆さんとも手
を携え、ヒバクシャ国際署
名で、核兵器廃絶、そして
平和な社会への新たな扉を
開いていきたいと思えます。

被爆者は

核兵器廃絶を心から求めます



いむさきむら チューリップとあかちゃん (1971年)

国際署名にご協力を

ヒバクシャ国際署名キャンペーン
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6F
日本原水協受付 Tel.03-5842-6031 <http://www.antiatom.org/>

介護事業所紹介

デイサービス協同

お問い合わせ・ご相談は ☎(087) 83311347

●事業内容

★地域密着型 通所介護

営業日/月～金曜日

(土日祭日は休み)

サービス提供時間/

九時三十分

～十五時三十分

(利用定員・十二名)

● デイサービス協同は、高松協同病院入り口の東側にある黄緑色の建物です。(東エリアの職員には、ガチャピンハウスと密かな愛称が付けられています。)

東組合員センターと併設している事で、組合員様とのふれあいにも支えられて、二〇〇七年十二月に開設し、無事に九年目を迎えるうとしていきます。

利用者様が、暮らし慣れた自宅や地域で、生活が続けられるように、「体力の衰えが気になる」「いろいろな人達とふれあいたい」などの、思いに寄り添った支援をさせていただきます。

● 家族のような温かいサービス提供を目指しています。少人数の定員により、午



お寿司づくりは任せなさい！

利用者様の誕生日には、作業を分担してケーキを作り、ローソクを立てて、誕生日の歌を歌いみんなでお祝いをします。

入浴サービスは、自宅にあるタイプの浴槽です。機械浴槽はありませんが、身



みんなでつくった「鯉のぼり」

後のおやつに時間をむけて、お彼岸にはおはぎ、十五夜には団子作り等の季節の風習を、母・祖母世代の利用者様から教わっています。

父・祖父世代の利用者様からは、節分豆を煎ったらかな粉が出来ると聞き、市販と作ったきな粉で、おはぎの食べ比べをした事もありました。

一人ではなかなか出来ないが、皆と一緒なら頑張れると、一日の場面に合った様々な体操や機能訓練を実施・参加により機能改善を図って下さっています。

多職種の揃った高松協同病院と隣接していますので、必要時には連携を図り、利用者様・家族様の支援が出来ます。

2016年11月1日現在

香川医療生活協同組合 診療案内

高松平和病院 (救急指定病院) 代表電話:087-833-8113 (下記の直通電話をご利用下さい)

		月	火	水	木	金	土
内科 ☎833-8114	午前 9:00~12:00	蓮井・豊岡 担当医	高木 担当医	担当医 佐藤龍	高木 担当医	蓮井・高木 豊岡・原田	担当医 (一診・二診)
	午後 3:00~6:00	高木・佐藤龍 植本一	何森晶(4:00~6:00) 原田・佐藤龍	担当医・長町 (2:00~)		担当医	

●医師体制の都合により、木曜午後の診療は休診とさせていただきます。

		月	火	水	木	金	土
乳腺外来 ☎833-8113	午前 9:00~12:00		何森晶	何森晶 (第1・3・5)	何森晶		

●乳腺外来は午後休診です。

		月	火	水	木	金	土
緩和ケア 相談外来 ☎833-8113	午前 11:00~12:30				大西 (予約要)		
	午後 3:00~5:00	大西 (予約要)	蓮井 (予約要)	大西 (予約要)			

		月	火	水	木	金	土
整形外科 ☎833-8113	午前 (予約優先)	*真鍋・中平	中平	真鍋	真鍋・高橋	中平	真鍋(第1・3) 高橋(第2) 森口(第4) 中平(第4・5)
	午後 3:00~5:00 (完全予約制)			田賀谷			

★ 診察体制に ついて	●内科	・午前の予約をお取りでない方の受付時間は12時までとさせていただきます。 ・午後の予約をお取りでない方の診療開始時間は4時からとさせていただきます。
	●整形外科	※月曜日8:45~11:00の真鍋等医師は予約新患のみです。股関節や膝の手術の相談はお気軽にどうぞ。 ・診察は予約制となっておりますが、8:30から9:30まで当日受付も行っていきます。 ・予約外の患者さまは待ち時間が長時間になりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

● 専門診療 ●

内科	循環器	高木医師の外来担当時に診察いたします。
	肝臓	蓮井医師の外来担当時に診察いたします。
	消化器	蓮井・豊岡医師の外来担当時に診察いたします。
	呼吸器	原田医師の外来担当時に診察いたします。
	糖尿病	火・水午前。香大医師が担当いたします。

緩和ケア 相談外来	蓮井	火 15:00~17:00 月 15:00~17:00
	大西	水 15:00~17:00 木 11:00~12:30 火 9:00~12:00
乳腺外来	何森晶	第1・3・5水 9:00~12:00 木 9:00~12:00
	佐藤龍	金 16:00~17:00
禁煙外来	豊岡	水 16:00~17:00

高松協同病院 ☎(087)833-2330

■内科・リハビリ科

●午前中の受付は12時迄です。

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30		北原紀・中尾	北原紀・中尾	北原紀	北原紀	北原紀 中尾(10:00~) 久保(第2・4)	北原紀(第1・3) 北原孝・久保(第2・4)
	午後 3:00~5:00 (月~水) 3:00~6:00 (金)	中尾	北原紀・中尾	北原紀		北原孝・中尾 久保(第2・4)	中尾(第5)

■外科・整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30				栗生			栗生(毎週)
午後 3:00~6:00				栗生			

へいわこどもクリニック ☎(087)835-2026 病児保育はとぼっぼ ☎087-835-2065

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00		9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~13:00
午後 4:00~7:00		4:00~7:00	4:00~7:00	4:00~7:00	4:00~7:00	4:00~7:00	

●月・火・水・金午後1:30~4:00は、乳幼児健診、予防接種、専門外来などを行っています。

善通寺診療所 ☎(0877)62-0311

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30		藤原	担当医	藤原	藤原	藤原/担当医	藤原/担当医
午後 3:00~6:00		藤原	(訪問診療)	藤原	(訪問診療)	藤原/担当医	

●火・木午後は往診を行っています。

生協みき診療所 ☎(087)891-0303

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30		田中(内科)	田中(内科)	田中(内科)	担当医(内科)	田中(内科)	担当医※
午後 3:00~6:00		(訪問診療)	梶(内科) (訪問診療)	(訪問診療)	(訪問診療)	平野(小児科) (訪問診療)	※第4・第5土 曜日は休診

●訪問診療をしている方で、時間外の急患の場合は、平和病院で対応させていただきます。お電話で平和病院(☎833-8113)へご連絡のうえ、平和病院へお越し下さい。

生協へいわ歯科 ☎(087)837-6480

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30		尾平野	今川	尾平野	今川・尾平野	尾平野	担当医
午後 3:00~7:00		今川・尾平野	今川	尾平野		尾平野	

※月曜は18:30まで

コープ歯科まるがめ ☎(0877)58-1888

		月	火	水	木	金	土
午前 8:40~12:30		砂田	砂田・尾平野	砂田	砂田	砂田	担当医
午後 2:00~7:00		砂田	砂田・尾平野	砂田		砂田	

診察予約・お問合わせは各科 直通電話をご利用下さい	
外来部門	【受付時間】 内科 平日9:00~18:00 土曜9:00~12:30 乳腺外来 平日9:00~17:00 土曜9:00~12:30 緩和ケア相談外来 平日9:00~17:00 整形外科 平日11:00~17:00 土曜11:00~12:30 医事課 ☎087-833-8112 内科 ☎087-833-8114
	【受付時間】9:00~21:00 3病棟 ☎087-833-8895 4病棟 ☎087-833-8912
	【受付時間】 平日9:00~17:00 土曜日9:00~12:30 健康づくり課 ☎087-833-8524

〈高松平和病院エリア〉

- 介護老人保健施設「虹の里」
☎(087)862-6541
- 老人介護支援センター「ほのぼの」
☎(087)862-6516
- 訪問看護ステーション「ひまわり」
☎(087)862-1039
- ヘルパーステーション「虹の里」
☎(087)862-6689
- デイサービスセンター「はーもにー」(太田)
☎(087)815-5631
- デイサービスセンター「はーもにー栗林」
☎(087)833-6250
- デイサービスセンター「はーもにーぼっぼ蔵家」
☎(087)813-1621
- ヘルパーステーション「はーもにー」
☎(087)815-5651
- 居宅介護支援事業所「はーもにー」
☎(087)888-7175

〈高松協同病院エリア〉

- デイサービス協同
☎(087)833-2347
- デイサービス木太協同
☎(087)812-5840
- 介護支援センター協同
☎(087)812-5502
- 高松協同病院通所リハビリテーション
☎(087)833-2401
- 高松協同病院訪問リハビリテーション
☎(087)833-2416
- デイサービス「はーもにー六条」(民家型)
☎(087)887-2603
- ヘルパーステーション「はーもにー協同」
☎(087)887-2645

〈善通寺診療所エリア〉

- 訪問看護ステーション「ほがらか」
☎(0877)56-5566
- ヘルパーステーション「ほがらか」
☎(0877)56-5578

〈生協みき診療所エリア〉

- 訪問看護ステーション「みき」
☎(087)891-0503
- ヘルパーステーション「みき」
☎(087)891-0532